

第32回

日本肢体不自由教育研究大会

【期 日】 平成20年8月7日(木)～8日(金)
【会 場】 タワーホール船堀 (江戸川区総合区民ホール)
〒134-0091東京都江戸川区船堀4-1-1
都営地下鉄新宿線船堀駅下車徒歩1分

主 催

日本肢体不自由教育研究会
全国特別支援学校肢体不自由教育校長会
日本肢体不自由児協会
日本障害者リハビリテーション協会

後 援

文部科学省、東京都教育委員会、
国立特別支援教育総合研究所、
全国連合小学校長会、全日本中学校長会、
全国特別支援教育推進連盟、
全国肢体不自由養護学校PTA連合会、
全国肢体不自由児・者父母の会連合会

今日、特別支援教育は、一人一人の教育的ニーズに応じた適切な教育的支援を行う、質の高い教育の実現を目指して動き始めました。本研究大会では、これまで培ってきた肢体不自由教育の基本を見守る視点を大切にしつつ、今後の新たな方向性を探るために、基調講演と各セミナーを用意しました。お互いに学び合い高め合う機会となることを期待し、多くの皆様のご参加をお待ちしています。

日 程

	9:15	10:00	10:30	12:00	13:30		17:30	18:00	19:30
8月7日 (木)	受付	開会式	基調講演 (一般公開)	昼食	セミナーA	移動	フリー トーク・ サロン		

- ・開会式：金賞・奨励賞授賞式、受賞者による発表
- ・基調講演：「新学習指導要領とこれからの肢体不自由教育」
講師：安藤 隆男（筑波大学特別支援教育研究センター教授）
新学習指導要領と学校教育の新たな動向とともに、肢体不自由教育における最新の課題について考えます。
- ・セミナーA
1：コミュニケーション指導の理論と実践、2：特別支援学校における自立活動の指導、
3：教材・教具の活用
- ・フリートーク・サロン(18:00～19:30)：「特別支援学校と肢体不自由教育」について情報を発信し、意見を交換できる場を設けます。参加は自由です。

	9:30	12:00	13:30	16:00
8月8日 (金)	セミナーB	昼食	セミナーB	

- ・セミナーB
1：医療的配慮が必要な子供の健康づくり、2：障害の重い子供の摂食指導、
3：動作法の理論と実際、4：教科への入門期の指導

【参加費】 日本肢体不自由教育研究会会員の方は、10,000円。非会員の方は、12,000円

【定員】 250名 申込み先着順。ただし、セミナーごとに別途定員を定めますので、早めにお申込みください。

【受付期間】 平成20年5月19日(月)～7月14日(月) 受付期間中でも定員に達し次第、締切りますのでご注意ください。
申込み方法は、裏面の「**申込みの注意事項**」をご覧ください。

【申込み・問い合わせ先】 日本肢体不自由教育研究会 電話・FAX 03-3530-2453

※受講希望のセミナーを、1日目はセミナーA、2日目はセミナーBからそれぞれ一つずつお選びください。

セミナーAでは、特別支援教育における肢体不自由教育の専門性を学ぶ内容を設けました。今日的課題と展望、実践と理論の構築等に迫ります。

A1

コミュニケーション指導の理論と実践

コミュニケーション指導の基本となる発達評価と支援の考え方を踏まえ、AAC（拡大・代替コミュニケーション）を活用した指導について、講義と実践報告を通じて学びます。

会場：5階小ホール
定員：120名

「コミュニケーション発達の評価と支援」

講師：大伴 潔（東京学芸大学教育実践研究支援センター教授）

「コミュニケーション指導の理論と実践 ―やりとりの力を高める―」

講師：東 敦子（社会福祉法人のゆり会のぞみ発達クリニック所長）

実践報告：宇田川良行（東京都立府中特別支援学校教諭）

A2

特別支援学校における自立活動の指導

新しい学習指導要領を踏まえ、自立活動の指導の考え方及び指導の在り方について、講義と実践報告を通して明らかにします。

会場：2階瑞雲
定員：80名

「新学習指導要領における自立活動の指導についての考え方及び指導の在り方について」

講師：下山 直人（文部科学省初等中等教育局特別支援教育課特別支援教育調査官）

「特別支援学校における自立活動の意義」

講師：徳永亜希雄（国立特別支援教育総合研究所主任研究員）

実践報告：宮尾 尚樹（長崎県立諫早養護学校教諭）

A3

教材・教具の活用

すぐに授業に役立つ教材・教具の作成・活用方法について、講義と実践報告を通じて学びます。

会場：2階平安
定員：80名

「アシスティブテクノロジーの活用」

講師：畠山 卓朗（早稲田大学人間科学学術院教授）

実践報告：大川原 恒（筑波大学附属桐が丘特別支援学校教諭）

庄原律智子（東京都立あきる野学園教諭）

外山世志之（東京都立光明特別支援学校教諭）

指導助言：西川 公司（筑波大学附属学校教育局教授）

【申込みの注意事項】

- 別紙の振替払込書通信欄の参加申込書に記載の上、参加費をお払込みください。参加費の払込みをもって申込みの受付とします。お払込みいただいた参加費は、当日不参加の場合でもお返しできませんので、ご注意ください。なお、払込受領証をもって領収書に代えます。
- 本会会員の方は、必ず「肢体不自由教育」誌第185号綴り込みの振替払込書（会員用）をご使用ください。それ以外の振替払込書（一般用）又は郵便局（ゆうちょ銀行）窓口備え付けの振替払込書を使用の場合は、非会員として受け付け、参加費の割引はいたしません。
- A・B両セミナーについて、それぞれ第1希望・第2希望を必ずご記入ください。第1希望のセミナーが定員に達した場合は、第2希望のセミナーに参加として受理させていただきます。
- 1日だけの参加については、お受けできません。
- 参加票は、申込み受付順にお送りします。参加票は、当日必ずご持参ください。
- 昼食は、各自ご用意ください。

セミナーBでは、演習・実技・研究協議を中心に構成し、指導実践に即した内容を設けました。

B1

医療的配慮が必要な子供の健康づくり

障害の重い子供の健康状態の改善を図るために、主に呼吸障害について学びます。また、医療的ケアが必要な子供たちが、いかにしたら学校で生き生きと活動できるか、実践報告を通じて学びます。

会場：5階小ホール
定員：120名

「障害の重い子供の健康－呼吸障害を中心に－」

講師：北住 映二（心身障害児総合医療療育センターむらさき愛育園長）
実践報告：阿部 晴美（東京都新宿区立新宿養護学校主幹）

B2

障害の重い子供の摂食指導

摂食指導に関して、基本的な理論と実践を学ぶセミナーです。単に口唇介助の方法を学ぶだけでなく、摂食機能がどのように発達するのかを押さえながら実習を行います。

会場：2階瑞雲
定員：70名

「障害の重い子供の摂食指導の基本的な考え方と実際」

講師：芳賀 定（芳賀デンタルクリニック院長）

※実習で使用する平スプーンや口当たりやわかスプーン（レギュラー）は会場で販売いたします。既にお持ちの方はご持参ください。また、実習費として、別途250円を徴収いたします。

B3

動作法の理論と実際

身体を動かす考え方や具体的な指導方法について、動作法の理論を学び実技を行います。

会場：2階平安
定員：50名

「動作法の理論と展開」

講師：宮崎 昭（山形大学大学院教授）

「動作法の指導と実際」

講師：渡邊 涼（東京都立大泉特別支援学校教諭）
実技指導：田丸 秋穂（筑波大学附属桐が丘特別支援学校教諭）
杉林 寛仁（筑波大学附属桐が丘特別支援学校教諭）
中川 修一（横浜国立大学教育人間科学部附属特別支援学校教諭）
寺本 光儀（東京都立青鳥特別支援学校梅が丘分教室教諭）
古山 勝（千葉県立銚子特別支援学校教諭）

※実技指導がありますので、動きやすい服装をご用意ください。

B4

教科への入門期の指導

教科への入門期の指導における子供の実態把握と、教科指導へのつながりを見すえた目標設定及び指導の実際について、講義と演習、実践報告を通じて学びます。

会場：4階研修室
定員：50名

「肢体不自由児に対するかすの入門期の指導と演習」

講師：川間健之介（筑波大学大学院准教授）
実践報告：桑 裕徳（筑波大学附属桐が丘特別支援学校教諭）

会場への交通

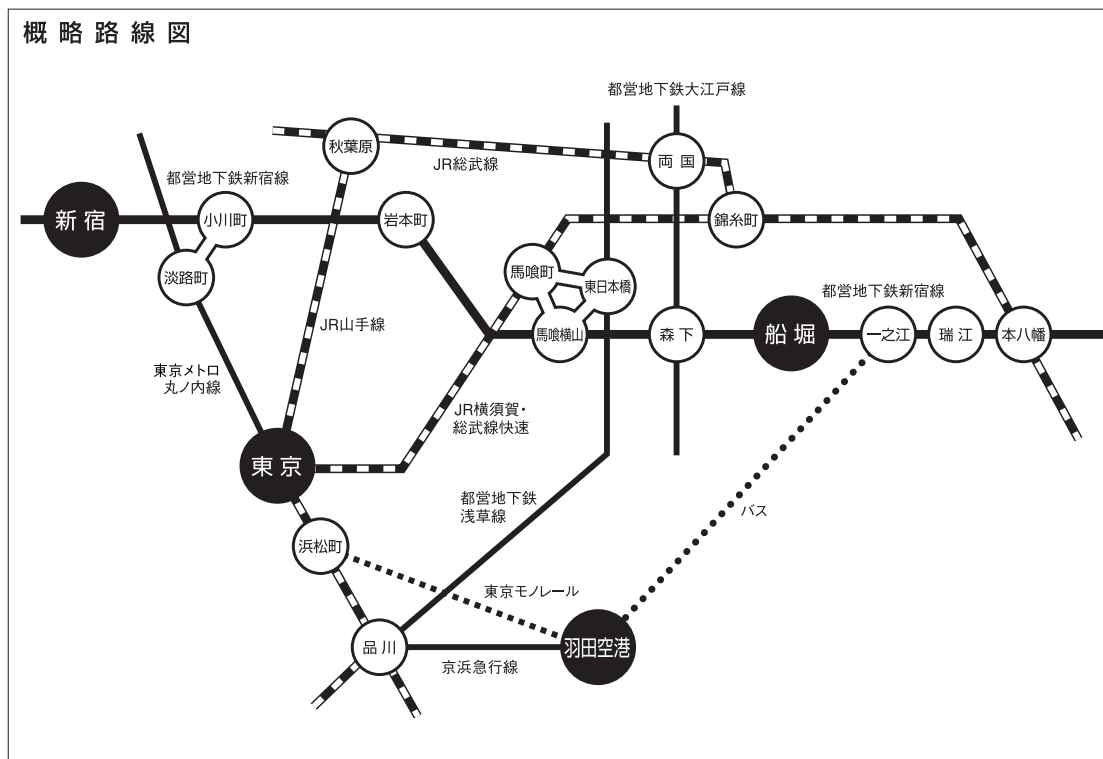
東京駅から(所要時間は約30分です。)

- 東京駅→(横須賀・総武線快速)→馬喰町駅→(乗換)→馬喰横山駅→(都営地下鉄新宿線)→船堀駅
- 東京駅→(東京メトロ丸ノ内線)→淡路町駅→(乗換)→小川町駅→(都営地下鉄新宿線)→船堀駅
- 東京駅→(JR山手線)→秋葉原駅→(徒歩)→岩本町駅→(都営地下鉄新宿線)→船堀駅

羽田空港から(所要時間は60分～80分です。空港→一之江駅間のバスの所要時間は45～55分です。)

- 羽田空港駅→(京浜急行線・都営地下鉄浅草線直通)→東日本橋駅→(乗換)→馬喰横山駅→(都営地下鉄新宿線)→船堀駅
 - 羽田空港→(京成電鉄バス、東京空港交通バス)→一之江駅→(都営地下鉄新宿線)→船堀駅
- ★バスは、1時間当たり1～2回程度の運行ですので、ご注意ください。

新宿駅から、都営地下鉄新宿線で乗換えることなく、直通です。(急行で21分、普通で30分です。)



*所要時間は、あくまでも目安ですので、ご利用の際は各自でご確認くださいませようよろしくお願いいたします。

*会場は、都営地下鉄新宿線船堀駅下車徒歩1分。駅改札口を出て右折すると正面にあります。

*大会受付は、5階大ホール入口で行います。

その他

- 大会会場へのお車でのご来場は、ご遠慮ください。
- 講師等の都合によって、一部変更する場合がありますことをご了承ください。
- 日本肢体不自由教育研究会のホームページに、関連情報を掲載しておりますのでご覧ください。